

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

その他の有価証券……時価のあるものは決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
21大和証券グループ本社社債	100,000,000	0	0	100,000,000
小計	103,000,000	0	0	103,000,000
特定資産				
事業活動平準化積立資産	18,397,516	916	0	18,398,432
小計	18,397,516	916	0	18,398,432
合計	121,397,516	916	0	121,398,432

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当額)	(うち一般正味 財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	—
21大和証券グループ本社社債	100,000,000	100,000,000	0	—
小計	103,000,000	103,000,000	0	—
特定資産				
事業活動平準化積立資産	18,398,432	0	18,398,432	—
小計	18,398,432	0	18,398,432	—
合計	121,398,432	103,000,000	18,398,432	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 (単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
21大和証券グループ本社社債	100,000,000	100,030,000	30,000
合 計	100,000,000	100,030,000	30,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記の2.「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、省略します。